

令和 8 年

高松市教育委員会 4 月定例会

会 議 録 (抄本)

4月24日(金)開会

4月24日(金)閉会

出席した教育長及び委員			
教育長	小柳和代		
委員	塩見勝彦		
	富家佐也加		
	和泉憲		
	谷正子		
	西本佳代		
欠席した教育長及び委員			
委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育局長	鈴木和知		
教育局参事	前田康行		
教育局次長 総務課長事務取扱	鍵山哲典		
教育局次長 生涯学習課長事務取扱	高嶋洋伸		
学校教育課長	綾田恵子		
保健体育課長	河田哲也		
総合教育センター所長	安西幸子		
高松第一高等学校 事務長	山下博司		
高松第一高等学校 校長	片山浩司		
こども保育教育課 運営支援室主幹	橘静香		
総務課長補佐	西山周吾		
総務係長	唐渡みどり		
会議録署名委員	富家佐也加		
事務局担当書記	藤見佳蓉		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（4月定例会）

日程第1 議案第12号 高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について

日程第2 議案第13号 高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について

日程第3 報告事項

- 1 令和7年度学校医等の感謝状贈呈について
- 2 令和8年度 幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について
- 3 スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の令和7年度研究成果の報告について

日程第4 議案第14号 教育支援委員会委員の委嘱について

【令和8年4月24日（金） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

教育長が、会議録の署名委員に富家委員を指名。

日程第1 議案第12号

議案第12号 「高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について」

保健体育課長から、高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 議案第13号

議案第13号 「高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について」

生涯学習センター副館長から、高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

教育長が、各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第3 報告事項

報告事項1 「令和7年度学校医等の感謝状贈呈について」

保健体育課長から、令和7年度学校医等の感謝状贈呈について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

報告事項2 「令和8年度 幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について」

学校教育課長及びこども保育教育課運営支援室主幹から、令和8年度 幼稚園、小・中学校及び高松一高の園・学校訪問について説明。

<質疑>

- 委員 定例会と日程が重なっている日がありますが、学校訪問の日程が変更になりますか。

 - 学校教育課長 確認いたしまして、また日程をご連絡いたします。
-

報告事項3 「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の令和7年度研究成果の報告
について」

高松第一高等学校長から、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の令和7年度研究成果の報告について説明。

<質疑>

- 教 育 長 昨年市議会の際にも、女子の理工系進学率向上を目指す国の方針に対して、高松一高の女子生徒の理系分野への進学率に関する質問がありました。特別理科コースの女子生徒の割合はどのくらいなのでしょう。
- 高松第一高等学校長 おおよそ50パーセントもしくは50パーセント以上です。もともと本校は女子生徒の割合が高く、今年度の入学生も普通科では男女比が1対2程度でしたが、理系コースでも女子生徒の割合が高い傾向にあります。
- 教 育 長 市議会の答弁の中にもありましたが、大学進学においても理科系に進む女子生徒の割合は男子生徒と変わらない程度であるということでしたね。
- 高松第一高等学校長 男女で同じような状況です。今年受験では、SSHの実績をうまく活用して進学した生徒がかなり多くおりました。
- 委 員 年間750万の補助金をいただいているようですが、どのような使途に活用されていますか。
- 高松第一高等学校長 使途については多岐にわたりますが、海外研修の際の教員の旅費の補助や研究班ごとに数万円の研究費を支給し材料費などに充てています。また、測定機器などかなり高額なものについても、協議の上、全体に必要なものと認められたものについて購入しています。その他、各教室に配布し生徒の興味関心を

高めることを目的に、内容のまとまっている科学雑誌の別冊を購入しているなど、様々な使途で活用しています。

- 委員 先ほど、理系の女子生徒の割合が高いというお話がありましたが、何か特別な取り組みを行われているのでしょうか。それとも何か考えられる他の要因がありますか。
- 高松第一高等学校長 第1期より女性研究者育成もテーマとして取り組んでおりまして、外部に訪問させていただくときもできるだけ女性研究者から語っていただいたり、香川大学や徳島文理大学さんと連携させていただき、女性研究者とはどういう仕事なのか、学校内でお話しいただく会を年2回ほど設けており、そのような成果も現れているかなと考えています。
- 教育長 ロールモデルを見て自分の将来を考える場を設けている、ということですね。
- 委員 以前のご説明で、卒業生が大学以降どういった進路に進んでいるか不明な生徒もたくさんいて、ネットワークがうまくできていないように感じたので、在学中からネットワークを構築して後追いができるようなつながりができるようになればいいと思います。
- 高松第一高等学校長 以前は数名の状況のみをお示ししたかと思いますが、最近では各学年においてハブになる生徒から広げてもらい、課題研究のサポートに回ってくれるという登録をしてくれる卒業生も増えており、在校生へアドバイスをしてくれており、つながりは広がってきています。
- 教育長 委員のご質問は、SSHを通じて理科系の大学に進学し、その後社会に出てどのように活躍しているのか把握できればより良いという意味合いもおありだったかと思いますが、そのネットワークによるつながりがあれば、卒業生の進路につ

いて、たくさんの事例が集まるかもしれませんね。

- 高松第一高等学校長 本校がSSHの指定を受けて17年目であり、その当時の在校生として考えると研究者としてはまだ若手ではあるかと思しますので、今後少しずつ成果が見えてくる可能性はあるかと思います。
- 委員 文系同士の教科横断型の授業はSSHとしてどのような位置付けになるのかを教えてください。
- 高松第一高等学校長 全教科で授業改善に取り組むというのがSSHの本校の一番目の柱になっておりますので、理系にとらわれず、文系と理系、文系と文系の組み合わせなど、その年によって、これをやってみたいというのが出てきたら、それに対して支援するという形です。ただ、理数教育にしかお金はなかなか出せませんので、そこは難しいところではありますが、学校としては、教科にとらわれず行っております。
- 委員 大学でも分野をまたぐ授業を行うことを推進されていますが、理系同士や理系と文系の組み合わせだと理解されやすいものの、文系同士の違う領域をまたぐものは、大事ではあるが重要視されていないようなところがありましたので、文系同士の教科横断型の授業についてもきちんと位置付けられているというのが分かりました。
- 委員 昨年学校訪問させていただいて、施設においても取り組みにおいても素晴らしいなと思いましたが、まだ先進的な取り組みが十分に知れ渡っていないといった内容のご報告もございましたので、ぜひ周知お願いしますとお伝えしておりましたが、今年はかなり志願者数が多く倍率が高かったようですね。
- 高松第一高等学校長 ありがたいことに毎年一定の志願者数は保っております。倍率が低い年においても、今年は倍率が高いのではという噂が流れているようでした

り、前年の倍率が高かったため志望校を変更するような傾向があったりしたようです。

- 委 員 今年もかなり優秀な生徒がたくさん入学し期待しているというお話を伺いましたので、ぜひ、学校生活の中でさらに育てていただいて、様々な分野で活躍できる子供たちを送り出していただければと思いますので、よろしく願います。
- 教 育 長 今年から私立高校の授業料無償化が始まる中で、県立高校の志願倍率が軒並み下がっている中で高松第一高校は変わらず人気を保っていましたね。引き続きよろしく願います。

教育長が議案第14号について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、会議は公開しないことを各委員に諮り、非公開とすることに決する。

日程第4 議案第14号

議案第14号 「教育支援委員会委員の委嘱について」

<非公開審議、内容不記載>

午前10時8分 閉会

議決事項

「高松市学校結核対策審議会委員の委嘱について」

「高松市生涯学習センター等運営協議会委員の委嘱について」

「教育支援委員会委員の委嘱について」